

血栓吸引カテーテルを用いた機械的血栓回収療法の 効果と安全性に関する多施設共同登録研究

研究の対象となる方

2020年4月1日以降に、REACTカテーテルあるいはSolitaire FR血栓除去デバイスを使用し発症から24時間以内に機械的血栓回収療法が施行された急性虚血性脳卒中患者の患者さん。
治療対象血管が内頸動脈、中大脳動脈、椎骨動脈・脳底動脈である患者さん。

目的・方法

血栓吸引カテーテル REACT（日本メドトロニック株式会社）の急性虚血性脳卒中に対する臨床成績を実臨床下で集積し、その有効性及び安全性を評価することを目的としています。

実施期間

2021年5月14日～2023年12月31日

研究に使用する情報

年齢、性別、治療した血管、治療内容、治療結果、経過を診療記録から収集いたします。本研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究データは、インターネットを通じた症例登録システムに、教育訓練を受けた担当者が登録し、研究代表機関である神戸市立医療センター中央市民病院へ研究情報を集めます。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。研究終了時は、研究に使用した情報を完全に抹消します。

研究の実施体制

代表研究機関と責任者

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科・脳血管治療研究部 坂井信幸

共同研究機関と責任者

広南病院 血管内脳神経外科 松本康史

筑波大学附属病院 脳神経外科 松丸祐司

順天堂大学病院 脳神経外科 大石英則

愛知医科大学 脳血管内治療センター 宮地 茂

富山大学病院 脳神経外科 桑山直也

京都大学病院 脳神経外科 石井 暁

他、REACT AIS Registry 参加施設

お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 脳神経外科 主任医員 天達俊博（研究責任者） 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)
-----	---

以上